

# 大阪大学大学院工学研究科 外国人留学生特別選抜 博士前期課程学生募集要項 2020年4月入学

本特別選抜は、在留資格「留学」を有する外国人留学生の試験です。  
在留資格「留学」を有しない者は出願できません。ただし、入学時までに在留資格を「留学」に変更できる者は出願できます。

(※在留資格が「留学」以外、又は入学時までに在留資格を「留学」に変更しない者が出願を希望する場合は、本研究科教務課入試係  
[iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp](mailto:iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp) にお問い合わせください。)

# 目次

## 【工学研究科の改組予定について】

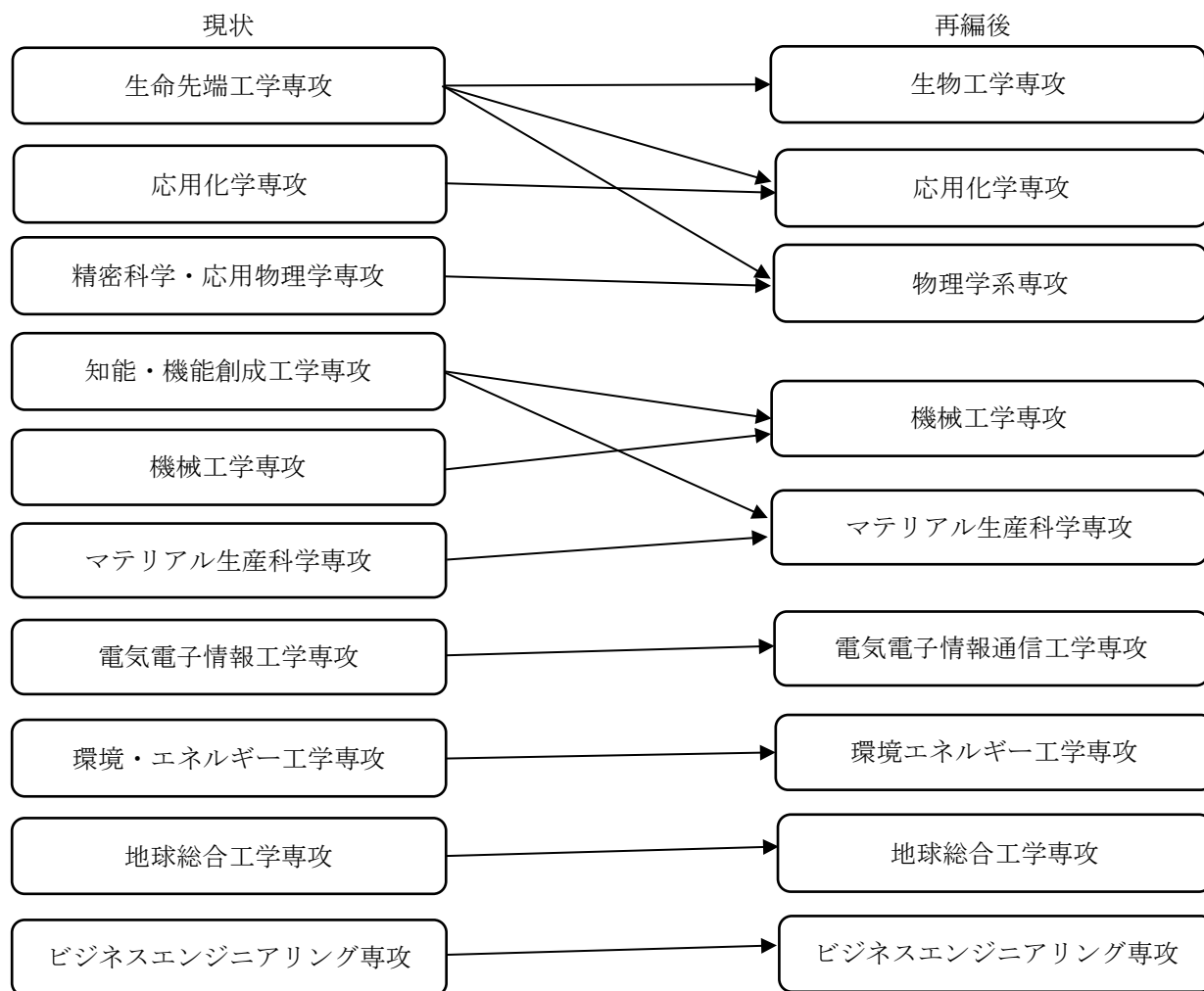
1. 募集人員 .....	1
2. 出願専攻・コースについて .....	1
3. 出願資格 .....	2
4. 出願資格審査 .....	2
5. 出願手続 .....	2
(1) 出願受付期間 .....	3
(2) 受付場所、受付時間（夏季・冬季入試共通） .....	3
6. 出願書類 .....	3
7. 検定料納入について .....	5
8. 入学者選抜 .....	7
9. 合格者発表 .....	10
10. 入学料及び授業料 .....	10
11. 個人情報の取扱いについて .....	10
12. 注意事項 .....	10
13. 過去問題、研究内容等に関する問い合わせ先（各専攻連絡先） .....	11
14. 夏季入試筆記試験科目 .....	12

## 【出願に関する問い合わせ先】

大阪大学工学研究科教務課入試係 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番1号 電話： (06) 6879-7226 (直通) E-mail: iso-staff@eng.osaka-u.ac.jp <a href="http://www.eng.osaka-u.ac.jp/">http://www.eng.osaka-u.ac.jp/</a>
--

### 【工学研究科の改組予定について】

大阪大学大学院工学研究科では、2020年4月より以下のとおり改組を予定しています。  
なお、入学試験については、既存（改組前）の専攻を募集単位として実施します。



## 1. 募集人員

専攻	コース	募集人員
生命先端工学専攻	物質生命工学コース	若干名
	生物工学コース	
	産学官共創コース	
応用化学専攻	分子創成化学コース	
	物質機能化学コース	
	産学官共創コース	
精密科学・応用物理学専攻	精密科学コース	
	応用物理学コース	
	産学官共創コース	
知能・機能創成工学専攻	知能・機能創成工学コース	
	産学官共創コース	
機械工学専攻	機械工学コース	
	産学官共創コース	
マテリアル生産科学専攻	マテリアル科学コース	
	生産科学コース	
	産学官共創コース	
電気電子情報工学専攻	電気工学コース	
	情報通信工学コース	
	電子工学コース	
環境・エネルギー工学専攻	環境工学コース	
	エネルギー量子工学コース	
	産学官共創コース	
地球総合工学専攻	船舶海洋工学コース	
	社会基盤工学コース	
	建築工学コース	
	産学官共創コース	
ビジネスエンジニアリング専攻	ビジネスエンジニアリングコース	
	産学官共創コース	

## 2. 出願専攻・コースについて

出願は1コースに限ります。

### 【産学官共創コースについて】

産学官共創コースとは、工学研究科と共同研究講座(※1)／協働研究所(※2)等が協力し、これまでの大学院教育に産学官共同研究活動(インターンシップ・オン・キャンパス)を取り入れ、大学院生が産学官共同研究に関わることのできるコースです。

学生は各専攻内の既存の研究室に配属となり、志望する場合は願書提出前に受入に関する事前相談(※3)をし、了承を得ておく必要があります。

※1 共同研究講座：外部の企業等からの出資により、大阪大学内に設置された研究室規模の研究組織。

※2 協働研究所：外部の企業等からの出資により、大阪大学内に設置された研究所規模の研究組織。

※3 事前相談の問合せ先：産学官共創講座準備室 [creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp)

### 3. 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、修学に必要な日本語能力を有する者

- (1) 我が国の大学又は専門職大学を卒業した者及び2020年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び平成31年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学（専門職大学に相当する外国の大学も含む。以下同じ。）の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2020年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2020年3月31日までに22歳に達するもの  
※（5）、（7）、（8）にかかる詳細は、次の URL から確認できます。  
<留学生入試情報>[http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html)

### 4. 出願資格審査

出願資格のうち、(9)に該当する者は、事前に個別の出願資格審査を受ける必要があり、その合格者のみが出願できます。該当する者は、夏季入試については2019年6月14日（金）、冬季入試については平成2019年9月20日（金）までに本研究科教務課入試係に申し出てください。入試係から出願資格審査に必要な書類についてお知らせします。また、出願資格審査の結果は、審査後速やかに本人宛てにお知らせします。

※出願資格（1）～（8）に該当する者（例：大学や高等専門学校専攻科を卒業した者及び2020年3月31日までに卒業見込みの者）は、本審査は不要です。

### 5. 出願手続

<受入の内諾について>

出願者は、出願をする前に研究指導を受けたい指導教員を見つけてください。事前に希望する指導教員と直接連絡を取り、研究室に受入れの内諾を得る必要があります。研究内容や教員の連絡先については以下のページを参照してください。

[工学研究科研究室総覧] <http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/department/>

出願資格のうち、(1)～(8)のいずれかに該当する者、又は出願資格審査に合格した者は、あらかじめ各専攻（指導教員及び専攻長又はコース長）の受験許可を得たうえで、出願受付期間内に次の要領で出願手続を行ってください。（受験許可については、指導教員に確認をしてください。）なお、産学官共創コースの志願者は、出願前に、産学官共創コースのホームページを確認し、産学官共創講座準備室に連絡を取ってください。

※郵送による出願は受け付けませんので、必ず入試係の窓口を持参してください。

持参が難しい場合は、代理人の方に提出を依頼してください。

(1) 出願受付期間

本特別選抜は、「夏季」と「冬季」の年2回実施します。

※一部の専攻・コースでは、冬季入試を実施しない場合があります。

※応用化学専攻は、冬季入試を実施しません。

① 夏季入試：2019年 7月 8日(月)～ 7月19日(金)(土日祝除く)

② 冬季入試：2019年10月28日(月)～11月 1日(金)

(2) 受付場所、受付時間(夏季・冬季入試共通)

受付場所：工学研究科教務課入試係(U1M棟1階)

受付時間：午前(9:30～11:30)、午後(12:30～15:00)

## 6. 出願書類

書類	内容
(1)大学院入学願書	<ul style="list-style-type: none"><li>・所定様式のP.1は、指導教員及び専攻長又はコース長に押印依頼を行ってください。</li><li>・和文/英文版のいずれかの所定様式を使用してください。</li></ul>
(2)受験票・写真票	<ul style="list-style-type: none"><li>・所定様式に専攻・コース名、氏名を記入してください。</li><li>・上半身脱帽正面向きで3か月以内に単身撮影した写真を、所定欄に貼付してください。</li></ul> ※受験票は、出願手続後、受験票送付用封筒にて2週間以内を目安に本人宛てに郵送します。 なお、日本国外に居住している者へは、志望専攻・コースから配付します。
(3)志望理由書	<ul style="list-style-type: none"><li>・研究計画などを含めた志望理由をA4用紙1枚程度に記載して提出してください。</li></ul>
(4)日本語能力に関する証明書	次の書類のうち、いずれか1つを提出してください。 ①受入れ予定の指導教員が証明したもの(様式任意・要押印) ②日本留学試験結果通知の写し(受験年度の指定はありません) ③日本語能力試験等の結果通知書の写し(受験年度の指定はありません) ④日本語学校等の成績証明書 ⑤本学国際教育交流センターが発行する証明書
(5)最終出身学校の成績証明書	最終出身学校が証明したもの(日本語又は英語で記載されている <b>原本又は原本証明</b> ) <ul style="list-style-type: none"><li>・高等専門学校出身者は<b>本科・専攻科両方</b>の成績証明書を提出してください。</li><li>・大学に編入学した者は、編入前に在籍した教育機関の成績証明書も併せて提出してください。ただし、本学工学部に3年次編入学し、現在在籍している場合は本学の成績証明書のみ提出してください。</li></ul> ※出身学校発行の日本語又は英語で記載された原本を提出できない場合は、代わりに原本から正しく複製されたものであることを出身学校又は大使館、公証役場等の公的機関が証明した、日本語又は英語で記載された書面( <b>certified copy</b> )を提出してください。 なお、出身学校において母国語での証明書しか発行できない場合は、公的機関の証明を取得済みの日本語又は英語による訳文を提出してください。 <ul style="list-style-type: none"><li>・学歴認証システム等にて証明書の偽造の有無を検証する場合があります。</li></ul>
(6)最終出身学校の卒業(見込み)証明書	最終出身学校が証明し、かつ学位取得(見込み)が明記されているもの(日本語又は英語で記載されている <b>原本又は原本証明</b> ) <ul style="list-style-type: none"><li>・最終出身学校において卒業証明書と学位取得証明書が分かれている場合は、その両方(原本)を提出してください。</li><li>・上記(5)最終出身学校の成績証明書欄における※印欄と同様のことに注意してください。</li></ul>
(7)学士の学位授与(予定)証明書	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者のみ提出してください。 なお、大学改革・学位授与機構に学士の学位を申請する予定者は、在籍する教育機関の長の学位授与申請予定証明書を提出してください。

書類	内容																																																																																											
(8)在留カード（両面）の写し	※既に渡日し、住民登録を行っている者のみ提出してください。 在留資格、在留期間及び現在の住所が記載されたものを提出してください。 ・出願者以外の世帯員については提出不要です。																																																																																											
(9)研究生在学証明書	本学以外 の研究生は所属大学等発行の在学証明書を提出してください。																																																																																											
(10)国費留学生証明書	出願時に、本学以外 の日本国内の大学・高等専門学校において日本政府奨学金留学生（文部科学省国費外国人留学生）（以下「国費留学生」という。）の者は、在籍大学・高等専門学校発行の、国費留学生であることを証明する書類を提出してください。																																																																																											
(11)検定料収納証明書 （30,000円）	検定料の支払い方法については P.5（7. 検定料納入について）を参照してください。 <b>※国費留学生として入学（出願）する場合は、支払いは不要です。</b> ※検定料納付システムで支払うことができない特段の理由がある場合は、事前に入試係に相談してください。																																																																																											
(12)TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票又は IELTS 成績証明書	各専攻・コース、“✓”がついている英語スコアを受理します。（産学官共創コースの志願者は、入学後に配属を希望する研究室が所属するコースを参照してください。） なお、“※”がついている専攻・コースについては、別途実施する学力試験に代える場合があります。詳細については、専攻（コース）もしくは研究室に問い合わせてください。																																																																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>専攻</th> <th>コース</th> <th>TOEIC</th> <th>TOEFL</th> <th>IELTS</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生命先端工学専攻</td> <td>物質生命工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>生物工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">応用化学専攻</td> <td>分子創成化学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>物質機能化学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">精密科学・応用物理学専攻</td> <td>精密科学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> </tr> <tr> <td>応用物理学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> </tr> <tr> <td>知能・機能創成工学専攻 *1</td> <td>知能・機能創成工学コース</td> <td>※✓*1</td> <td>※✓*1</td> <td>※✓*1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機械工学専攻</td> <td>機械工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マテリアル科学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">マテリアル生産科学専攻</td> <td>生産科学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>電気工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">電気電子情報工学専攻</td> <td>情報通信工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電子工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境工学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">環境・エネルギー工学専攻</td> <td>エネルギー量子工学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> </tr> <tr> <td>船舶海洋工学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地球総合工学専攻</td> <td>社会基盤工学コース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> <tr> <td>建築工学コース</td> <td>※✓</td> <td>※✓</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ビジネスエンジニアリング専攻</td> <td>ビジネスエンジニアリングコース</td> <td>✓</td> <td>✓</td> <td>✓</td> </tr> </tbody> </table>	専攻	コース	TOEIC	TOEFL	IELTS	生命先端工学専攻	物質生命工学コース	✓	✓	✓	生物工学コース	✓	✓	✓	応用化学専攻	分子創成化学コース	✓	✓	✓	物質機能化学コース	✓	✓	✓	精密科学・応用物理学専攻	精密科学コース	※✓	※✓	※✓	応用物理学コース	※✓	※✓	※✓	知能・機能創成工学専攻 *1	知能・機能創成工学コース	※✓*1	※✓*1	※✓*1	機械工学専攻	機械工学コース	✓	✓		マテリアル科学コース	※✓	※✓		マテリアル生産科学専攻	生産科学コース	✓	✓	✓	電気工学コース	✓	✓		電気電子情報工学専攻	情報通信工学コース	✓	✓		電子工学コース	✓	✓		環境工学コース	※✓	※✓	※✓	環境・エネルギー工学専攻	エネルギー量子工学コース	※✓	※✓	※✓	船舶海洋工学コース	※✓	※✓	※✓	地球総合工学専攻	社会基盤工学コース	✓	✓	✓	建築工学コース	※✓	※✓		ビジネスエンジニアリング専攻	ビジネスエンジニアリングコース	✓	✓	✓
	専攻	コース	TOEIC	TOEFL	IELTS																																																																																							
	生命先端工学専攻	物質生命工学コース	✓	✓	✓																																																																																							
		生物工学コース	✓	✓	✓																																																																																							
	応用化学専攻	分子創成化学コース	✓	✓	✓																																																																																							
		物質機能化学コース	✓	✓	✓																																																																																							
	精密科学・応用物理学専攻	精密科学コース	※✓	※✓	※✓																																																																																							
		応用物理学コース	※✓	※✓	※✓																																																																																							
	知能・機能創成工学専攻 *1	知能・機能創成工学コース	※✓*1	※✓*1	※✓*1																																																																																							
	機械工学専攻	機械工学コース	✓	✓																																																																																								
		マテリアル科学コース	※✓	※✓																																																																																								
	マテリアル生産科学専攻	生産科学コース	✓	✓	✓																																																																																							
		電気工学コース	✓	✓																																																																																								
	電気電子情報工学専攻	情報通信工学コース	✓	✓																																																																																								
		電子工学コース	✓	✓																																																																																								
		環境工学コース	※✓	※✓	※✓																																																																																							
	環境・エネルギー工学専攻	エネルギー量子工学コース	※✓	※✓	※✓																																																																																							
		船舶海洋工学コース	※✓	※✓	※✓																																																																																							
	地球総合工学専攻	社会基盤工学コース	✓	✓	✓																																																																																							
建築工学コース		※✓	※✓																																																																																									
ビジネスエンジニアリング専攻		ビジネスエンジニアリングコース	✓	✓	✓																																																																																							
	上記の表に示す各専攻・コースが指定する英語能力証明書（TOEIC®Listening & Reading Test 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票<Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report>、又は IELTS 成績証明書のいずれか1つ）の <u>原本とその写し（A4・白黒可）</u> を提出してください。原本と写しを照合後、原本はその場で返却します。原本のみを提出した場合は返却しません。																																																																																											
	*1 知能・機能創成工学専攻の志願者は、志望する研究室によってスコアの取扱いが異なります。志願者は必ず志望する研究室の教員に確認してください。																																																																																											
	いずれの英語能力試験とも原則として <b>【夏季入試：2017年8月1日から2019年5月31日まで】</b> <b>【冬季入試：2017年12月1日から2019年8月31日まで】</b> に受験した公開テストを有効としますので、出願期間までに必ず間に合うように計画的に受験してください。（ただし、有効期間以降に受験したものであっても出願期間中に原本を提出できる場合に限り受け付けます。）																																																																																											
	<大学への TOEFL 公式スコア票の送付について> 特別な事情により受験者用控えスコア票を提出できない場合、公式スコア票が大阪大学大学院工学研究科の指定校番号(Designated Institution Code/DI CODE)「 <b>8690</b> 」、機関名(Name of Institution)「Osaka University - Graduate School of Engineering」へ送付されるように所定の手続きをとってください。その際、学部番号 (DEPT.CODE) を記入する必要はありません																																																																																											
(12)TOEIC 公式認定証、TOEFL 受験者用控えスコア票又は IELTS 成績証明書																																																																																												

書類	内容
	<p>ん。なお、指定校番号 (DI CODE 「8 6 9 0」) が見つからない場合は、次の宛先を記入してください。</p> <p>Student Affairs Division, Graduate School of Engineering, Osaka University, 2-1 Yamadaoka, Suita, Osaka 565-0871, Japan</p> <p>【各英語能力試験にかかる注意】</p> <p>(1) 以下の英語試験の成績証明書は受理しません。  <b>TOEIC: TOEIC-IP (団体特別受験制度で受験したもの)、TOEIC® Speaking &amp; Writing Test、TOEIC® Speaking Test、TOEIC Bridge® Test</b>  <b>TOEFL: TOEFL-ITP (団体特別受験制度で受験したもの)</b>  <b>IELTS : General Training Module</b></p> <p>(2) 上記の各試験日は会場により異なるので、各自で確認してください。  (3) 出願受付期間後は、受理した成績の差し替えを一切認めません。  (4) 英語を主たる言語とする大学を卒業した入学志願者については上記成績書等の提出が不要な場合があります。詳細は各専攻・コースにお問い合わせください。</p>
(13) 受験票送付用封筒	<p>※日本国外に居住している者は提出不要です。  ご自身で用意した封筒 (長形 3 号(120mm×235mm)) の表に、出願者の日本国内住所・氏名を明記し、94 円分の切手を貼付のうえ提出してください。(封はしないでください。)</p>
(14) 送付用ラベル	<p>※日本国外に居住している者、又は本学工学部在籍者は提出不要です。  全てのラベルに出願者の日本国内住所、氏名及び志望専攻・コースを記入してください。</p>
(15) 合否結果送付用封筒	<p>※日本国外に居住している者は提出不要です。  ご自身で用意した封筒 (長形 3 号(120mm×235mm)) の表に、出願者の日本国内住所・氏名を明記し、404 円分の切手を貼付のうえ提出してください。(封はしないでください。)</p>

※受験票は、日本に居住している者には出願手続後受験票送付用封筒にて郵送します。なお、日本国外に居住している者へは、志望専攻・コースから配付します。

## 7. 検定料納入について

### (1) 事前準備

#### ① パソコンの確認

パソコンからインターネットを通じて検定料の納付が可能です。スマートフォン、タブレット端末、携帯電話では利用できない可能性があります。下記の動作環境を満たすパソコンをご用意ください。ご家庭にパソコンがない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすパソコンを利用できるように確認しておいてください。

<p>▼ブラウザのバージョン  それぞれお使いの環境に合わせた最新バージョンをご使用ください。  [Windows] Internet Explorer11、Google Chrome、Mozilla Firefox、Microsoft Edge  [Mac] Safari、Google Chrome、Mozilla Firefox</p> <p>▼ブラウザの設定  JavaScript を有効にする。  Cookie を有効にする。</p> <p>▼その他必要なソフトウェア条件  検定料収納証明書を PDF のフォーマットで確認する場合は、Adobe Reader 11.0 以上をお勧めします。PDF ファイルを閲覧するには、他の PDF 閲覧プログラムでも可能ですが、互換性において、Adobe Reader 11.0 以上をお勧めします。  ※画面サイズは 1024 ピクセル以上推奨です。</p>
--

#### ② 印刷できる環境の確認

検定料収納証明書の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。ご家庭にプリンターがない場合も、学校や知人、コンビニエンスストア等印刷できる環境を確認しておいてください。

#### ③ メールアドレスの準備

登録するメールアドレスは、検定料納付システムログイン時の ID として利用するだけでなく、大学が



ら入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスを登録してください。

また、ドメイン指定受信をしている場合は「@comappjapan.com」からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。

④検定料決済方法の確認

クレジットカード、銀聯カード、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。どの決済方法も対象金融機関、金額、手続きに制限や注意事項がありますので、事前に決済方法を確認してください。

⑤出願書類の準備

出願書類は発行に時間がかかる場合がありますので、早めに準備をしておいてください。

(2) 検定料納付システムへの登録

検定料納付システムは以下の URL へアクセスしてください。

【URL】 <https://osaka-u-afp.comappjapan.com/>

①ユーザー登録

ID (メールアドレス) とパスワードを登録し、ユーザー登録をしてください。

ID (メールアドレス) を登録すると、パスワード発行用の URL を記載したメールが送付されますので、パスワードを設定してください。

②基本情報の登録

画面の案内に沿って、志願者個人情報を登録してください。

③出願情報の登録

画面の案内に沿って、出願先及び入試種別の選択をしてください。

④出願内容の確認

登録した内容を確認してください。

内容を修正する場合は、「修正」ボタンを押して修正してください。

< 注意 >

次の「検定料の納入」が完了すると、「②基本情報の登録」及び「③出願情報の登録」で登録した内容を変更することができなくなります。「検定料の納入」へ進む前に、必ず入力内容に誤りがないことを確認してください。

(3) 検定料の納入

①検定料 30,000 円

※検定料納入時にシステム手数料 (600 円) が別途かかります。

②納入方法の選択

画面の案内に沿って、納入金額を確認の上、決済方法を選択します。

利用可能なクレジットカード会社は、VISA または Master となります。銀聯カードの利用も可能です。コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済を選択した場合、登録したメールアドレスに決済に必要な番号が送信されます。取扱可能な金融機関や注意事項は次のとおりです。

納入方法／取扱金融機関	納入期限	その他
クレジットカード ・VISA ・Master ・銀聯カード	夏季入試： 2019年7月1日(月)10時～ 2019年7月19日(金)15時  冬季入試： 2019年10月14日(月)10時～ 2019年11月1日(金)15時	受験生本人の名義でなくても構いません。
コンビニエンスストア ・ローソン ・ファミリーマート ・デイリーヤマザキ ・ヤマザキデイリーストア ・ミニストップ ・セイコーマート		日本国内在住者に限ります。
Pay-easy 利用の銀行決済 対象金融機関 (※)		受験生本人の名義でなくても構いません。 日本国内在住者に限ります。

※対象金融機関は以下サイトでご確認ください。

<https://www.veritrans.co.jp/payment/bank/list.html>

**< 注意 >**

出願には納入期限までに検定料の納入を済ませた上で、出願書類を提出する必要があります。  
検定料納入後の提出にかかる時間を踏まえた上で、早めに納入を行うようご注意ください。

○決済方法の変更について

納入完了前の場合、支払方法を変更することができます。

[検定料納付システムにログイン] ⇒ [トップ画面] ⇒ [出願履歴] ⇒ [再開] ⇒ [支払い方法の変更]  
から変更を行ってください。Pay-easy 利用の銀行決済をキャンセルした場合、古い決済番号では絶対に決済しないでください。

○検定料の返還について

納入された検定料は次の場合を除き返還しません。

- (a) 出願書類を提出しなかった場合、又は受理されなかった場合
- (b) 検定料を誤って二重に納入した場合

※検定料返還請求方法について

返還対象となる志願者には、検定料納付システムログイン時の ID として登録しているメールアドレス宛に、返還手続の案内を送付しますので、返還手続を行ってください。

③納入

選択した決済方法により次のとおり納入手続きを行ってください。

納入が完了しないと、次の「検定料収納証明書の印刷」を行うことができません。

- ・クレジットカード : 本システム上でカード番号等を入力して納入
- ・銀聯カード : 本システムから銀聯カード決済の WEB サイトに遷移して納入
- ・コンビニエンスストア : 対象店舗にて納入
- ・Pay-easy 利用の銀行決済 : 対象金融機関またはインターネットバンキングにて納入

(4) 検定料収納証明書の印刷

決済が終わったことがシステム上で確認されると、検定料収納証明書の PDF ファイルがダウンロードできるようになるので、A4 サイズで印刷し、出願に必要な書類と一緒に提出してください。

## 8. 入学者選抜

< 注意事項 >

- ・選抜は、出願書類及び学力試験の成績を総合し、専攻又はコース別に行います。
- ・日本語あるいは英語のどちらで出題されるかは、専攻・コースにより異なります。
- ・学力試験は、大阪大学大学院工学研究科（吹田キャンパス）にて行います。
- ・試験時に渡日するために短期滞在ビザ等の取得が必要な場合は、あらかじめ入試係に問い合わせてください。

◆夏季入試	
学力試験日	2019年8月20日（火）から8月23日（金）の間で、各専攻・コースの定める日程
試験科目等	①筆記試験（専門科目、日本語又は英語）②口頭試問 ③その他各専攻が定める試験
試験場所等詳細について	2019年8月7日（水）午後から、下記研究科ホームページに掲載しますので、試験前に各自必ず確認をしてください。 研究科ホームページ⇒入学案内⇒留学生入試情報： ( <a href="http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html">http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html</a> )

◆冬季入試	
学力試験日時	2019年11月25日(月)から12月4日(水)の間で、各専攻・コースの定める日程 なお、2019年9月末までに実施の有無を下記研究科ホームページに掲載します。 研究科ホームページ⇒入学案内⇒留学生入試情報： ( <a href="http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html">http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html</a> )
試験科目等	①筆記試験(専門科目、日本語又は英語) ②口頭試問 ③その他各専攻が定める試験
試験場所等詳細について	2019年9月末までに、下記研究科ホームページに掲載しますので、試験前に各自必ず確認をしてください。 研究科ホームページ⇒入学案内⇒留学生入試情報： ( <a href="http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html">http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html</a> )

(下表は夏季入試実施一覧表)

※産学官共創コースの志願者は、入学後に配属を希望する研究室が所属するコースを参照してください。

専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語
生命先端工学	物質生命工学	8月20日(火)	9:30~11:00	専門科目(数学):応物系	日本語/英語
			10:00~11:30	専門科目(生物工学 I):生物系	日本語
			10:00~12:00	専門科目(数学):精密系	日本語/英語
			11:30~12:30	専門科目(論述問題):応物系	日本語/英語
			13:00~16:00	専門科目(生物工学 II):生物系	日本語
				専門科目(物理学):精密系	日本語/英語
	15:30~18:00	専門科目(化学 I):化学系	日本語		
	8月21日(水)	10:00~12:00	専門科目(化学 II):化学系	日本語	
	8月22日(木)	10:00~12:00	口頭試問	日本語/英語	
	生物工学	8月20日(火)	10:00~11:30	専門科目(生物工学 I)	日本語
13:00~16:00			専門科目(生物工学 II)	日本語	
8月21日(水)			13:00~17:00	口頭試問	日本語
応用化学	8月20日(火)	14:00~15:00	外国語(専門英語)	日本語	
		15:30~18:00	専門科目(化学 I)	日本語	
		8月21日(水)	10:00~12:00	専門科目(化学 II)	日本語
精密科学・応用物理学	精密科学	8月20日(火)	10:00~12:00	専門科目(数学)	日本語/英語
			13:00~16:00	専門科目(物理学)	日本語/英語
		8月22日(木)	13:30~	口頭試問	日本語/英語
	応用物理学	8月20日(火)	9:30~11:00	数学	日本語/英語
			11:30~12:30	論述問題	日本語/英語
		8月21日(水)	13:30~	口頭試問	日本語/英語
知能・機能創成工学	A 機械工学	8月20日(火)	9:30~11:00	力学	日本語
			12:30~15:30	専門科目	日本語
		8月21日(水)	9:30~11:30	数学	日本語

専攻	コース名等	実施日	試験時間等	学力試験等	出題言語
	B マテリアル科学	8月23日(金)	14:00～	口頭試問	日本語
		8月20日(火)	9:00～9:30	ガイダンス	
			9:30～11:30	数学	日本語
			11:40～12:30	入学試験調書など説明・記入・提出	
	8月21日(水)	9:30～12:30	専門科目	日本語	
	8月22日(木)	10:00～	口頭試問	日本語	
	C生産科学	8月20日(火)	9:30～11:30	数学	日本語
8月21日(水)		9:30～12:30	専門科目	日本語	
8月22日(木)		13:00～	口頭試問	日本語	
機械工学		8月20日(火)	9:30～11:00	力学	日本語
			12:30～15:30	専門科目	日本語
		8月21日(水)	9:30～11:30	数学	日本語
		8月23日(金)	14:00～	口頭試問	日本語
マテリアル生産科学	マテリアル科学	8月20日(火)	9:00～9:30	ガイダンス	
			9:30～11:30	数学	日本語
			11:40～12:30	入学試験調書など説明・記入・提出	
	8月21日(水)	9:30～12:30	専門科目	日本語	
	8月22日(木)	10:00～	口頭試問	日本語	
	生産科学	8月20日(火)	9:30～11:30	数学	日本語
8月21日(水)		9:30～12:30	専門科目	日本語	
8月22日(木)		13:00～	口頭試問	日本語	
電気電子情報工学		8月20日(火)	9:30～12:30	基礎科目	日本語
			14:00～16:00	専門科目	日本語
		8月22日(木)	9:00～	口頭試問	日本語
環境・エネルギー工学	環境工学	8月20日(火)	10:00～11:30	小論文	日本語
		8月21日(水)	13:00～15:30	基礎科目・専門科目	日本語
		8月22日(木)	9:00～	口頭試問	日本語
	エネルギー量子工学	8月21日(水)	13:00～15:30	基礎科目	日本語
		8月22日(木)	9:00～	口頭試問	日本語
地球総合工学	船舶海洋工学	8月20日(火)	9:30～11:30	数学	日本語
			13:00～15:00	力学	日本語
		8月21日(水)	9:30～11:30	材料力学	日本語
	社会基盤工学	8月20日(火)	13:00～15:00	流体力学	日本語
			13:00～	口頭試問	日本語
			10:00～10:30	ガイダンス	
		10:30～12:00	数学	日本語/英語	
13:30～16:00	専門科目	日本語/英語			
8月21日(水)	13:30～	口頭試問	日本語/英語		
地球総合工学	建築工学	8月20日(火)	10:00～12:00	構造力学	日本語
			13:00～15:00	建築構造学	日本語
			15:30～17:30	建築計画学	日本語
		8月21日(水)	10:00～12:00	建築環境工学	日本語
			13:00～17:00	建築設計製図	日本語
		8月22日(木)	9:00～12:30	口頭試問	日本語
ビジネスエンジニアリング		8月20日(火)	9:30～11:30	基礎科目(数学)	日本語
			13:00～14:30	小論文	日本語
		8月21日(水)	9:30～11:00	一般工学	日本語
			13:00～14:30	基礎科目	日本語
		8月22日(木)	9:30～12:30	口頭試問	日本語

## 9. 合格者発表

合格者発表は、以下の日時に本研究科ホームページ留学生入試情報 ([http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f\\_admissions.html](http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/entrance/f_admissions.html)) において行います。また、合格発表後、日本在住者には合否結果を郵送し、海外在住の合格者には、合格通知書 (PDF) をメールにて送付します。

なお、電話・メールによる合否の問い合わせには一切応じません。

合格者発表日時

- ①夏季入試：2019年 8月30日 (金) 午後2時
- ②冬季入試：2019年12月13日 (金) 午後2時

※発表後約30分間は、回線が混み合い接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

## 10. 入学料及び授業料

入学料：282,000円

授業料：年額535,800円 [半期267,900円]

- ・入学料は、入学手続き時に支払いが必要です。
- ・国費留学生として入学する者は、入学料・授業料共に支払いは不要です。
- ・入学手続き期間は2020年3月中旬を予定しています。入学手続き類は2020年2月中旬以降に交付 (送付) 予定です。
- ・入学料及び授業料の納入時期、納入方法等の詳細は、入学手続き書類案内の際にお知らせします。
- ・入学料、授業料の金額は改定する場合があります。また、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

## 11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 出願時に提出された氏名、住所、その他の個人情報については、「入学者選抜 (出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」、「入学手続」及び入学後に履修可能な教育プログラムの案内等の業務を行うために利用します。  
また、入学者については、「教務関係 (学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係 (健康管理、授業料免除・奨学金業務、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、「入試結果の集計・分析」、「入学者選抜方法の調査・研究」のために利用します。

## 12. 注意事項

- (1) 出願書類に不備のある場合は受理できません。
- (2) 出願手続後は、記載事項の変更を認めません。
- (3) 募集要項に明記していない場合、出願時に提出された書類は返却しません。
- (4) 入学願書の履歴、入学資格につき虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を必要とする者は、原則として夏季入試については2019年7月12日 (金) まで、冬季入試については2019年10月31日 (木) までに入試係へ問い合わせてください。
- (6) 試験当日、自動車・バイクでの入構はできません。  
電車・バスを利用してください。
- (7) 出願に際して不明な点があれば、入試係へ問い合わせてください。
- (8) この募集要項は日本語と英語で作成されています。万一日語と英語との間に不一致があった場合は、日本語の記述が優先すると考えてください。

### 13. 過去問題、研究内容等に関する問い合わせ先（各専攻連絡先）

過去問題、研究内容等については下記連絡先へ直接お問い合わせください。

専攻	コース	電話番号	E-mail/URL
生命先端工学	物質生命工学	06-6879-7937	E-mail: office@mls.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mls.eng.osaka-u.ac.jp/
	生物工学	06-6879-7449	E-mail: jimmu@bio.eng.osaka-u.ac.jp http://www.bio.eng.osaka-u.ac.jp/
応用化学	分子創成化学	06-6879-7377	E-mail: chemoff@chem.eng.osaka-u.ac.jp http://www.chem.eng.osaka-u.ac.jp/appl/
	物質機能化学		
精密科学・応用物理学	精密科学	06-6879-7300	E-mail: prec-office@prec.eng.osaka-u.ac.jp http://www.prec.eng.osaka-u.ac.jp/
	応用物理学	06-6879-7861	E-mail: www-apadm@ap.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ap.eng.osaka-u.ac.jp/graduate/
知能・機能創成工学	知能・機能創成工学	06-6879-7540	E-mail: office@ams.eng.osaka-u.ac.jp http://www.ams.eng.osaka-u.ac.jp/
機械工学	機械工学	06-6879-4486	E-mail: mech-jimushitsu@mech.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mech.eng.osaka-u.ac.jp/
マテリアル生産科学	マテリアル科学	06-6879-7508	E-mail: mat-jim@mat.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mat.eng.osaka-u.ac.jp/
	生産科学	06-6879-7569	E-mail: pseoffa@mapse.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mapse.eng.osaka-u.ac.jp/
電気電子情報工学	電気工学	06-6879-7719	E-mail : in-nyuushi@eei.eng.osaka-u.ac.jp http://www.eei.eng.osaka-u.ac.jp/
	情報通信工学		
	電子工学		
環境・エネルギー工学	環境工学	06-6879-7682	E-mail: env_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/
	エネルギー量子工学		E-mail: erg_administrator@see.eng.osaka-u.ac.jp http://www.see.eng.osaka-u.ac.jp/
地球総合工学	船舶海洋工学	06-6879-7595	E-mail: naoe-jimu@naoe.eng.osaka-u.ac.jp http://www.naoe.eng.osaka-u.ac.jp/
	社会基盤工学	06-6879-7628	E-mail: civil-jimu@civil.eng.osaka-u.ac.jp http://www.civil.eng.osaka-u.ac.jp/
	建築工学	06-6879-4220	E-mail: kyomu@arch.eng.osaka-u.ac.jp http://www.arch.eng.osaka-u.ac.jp/
ビジネスエンジニアリング	ビジネスエンジニアリング	06-6879-4075	E-mail: be_admission@mit.eng.osaka-u.ac.jp http://www.mit.eng.osaka-u.ac.jp/

※各専攻における産学官共創コースの試験内容は、入学後に配属を希望する研究室が所属するコースと同じです。詳細は、産学官共創講座準備室（E-mail: [creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp](mailto:creation@mit.eng.osaka-u.ac.jp)）までお問い合わせください。

## 14. 夏季入試筆記試験科目

※産学官共創コースの志願者は、入学後に配属を希望する研究室が所属するコースを参照してください。

専攻	コース	試験科目	
生命先端工学	物質生命工学	専門科目	(1)～(4)の内 1 科目選択 (1) 数学、物理学 (2) 数学、論述問題 (3) 化学Ⅰ、化学Ⅱ (4) 生物工学Ⅰ、生物工学Ⅱ 各科目については、下記専攻、コースの試験科目を参照 (1) 精密科学・応用物理学専攻 精密科学コース (2) 精密科学・応用物理学専攻 応用物理学コース (3) 応用化学専攻 (4) 生物工学コース ※(3)化学Ⅰ、化学Ⅱを選択した場合計算機は必要に応じて貸与
	生物工学	専門科目	(1)及び(2)の [ ] 内を試験時に選択 (1) 生物工学Ⅰ [基礎生物化学、生物化学工学 <sup>※1</sup> ] 1科目選択 (2) 生物工学Ⅱ [生物化学、微生物学、分子細胞生物学] 2科目選択 ※1 本学工学部応用自然科学科応用生物工学科目応用生物工学コース在籍生、または同コース卒業生は必修
応用化学		外国語	専門英語
		専門科目	(1) 化学Ⅰ (2) 化学Ⅱ ※計算機は必要に応じて貸与
精密科学・ 応用物理学	精密科学	専門科目	(1) 数学  (2) 物理学 (力学、熱・統計力学、量子力学、電磁気学) から3科目選択 (連続体力学、光学、固体物性) から1科目選択 以上 ( ) 内を試験時に選択 (願書に記入不要)
	応用物理学	数学	線形代数、解析学など大学基礎レベル
		論述問題	論理的思考力や解析力を問う内容

専攻	試験科目			
知能・機能 創成工学	下記 A～C の内 1 つ選択			
	A 機械工学	力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学	
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計	
		専門科目	(1)～(5)の内 3 科目を試験時に選択	
			(1) 材料力学	引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
			(2) 熱工学	熱力学第 1 および第 2 法則、熱力学の一般関係式、理想気体、蒸気および湿り空気、気体の流動、ガスサイクル、蒸気サイクル、対流熱伝達、熱伝導
			(3) 流体力学	静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式・運動量の法則、次元解析と相似則、管路内の流れ、境界層、理想流体の流れ、ナビエ・ストークス式
	(4) 制御工学		伝達関数および状態方程式、システムのモデリングと表現、システムの応答・構造・安定性の解析、位相進み・遅れ補償、状態フィードバック、オブザーバ	
	(5) 機械力学	多自由度系の振動、強制振動、防振・吸振・振動絶縁、回転機械の力学、解析力学		
	B マテリアル科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
		専門科目	(1)～(7)の内 5 科目を試験時に選択	
			(1) 熱力学	(熱容量、自由エネルギー、相平衡など)
			(2) 材料組織学	(状態図、相変態、回復と再結晶など)
			(3) 材料強度学	(結晶構造解析、転位を含む各種格子欠陥、降伏と変形など)
			(4) 材料の力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、熱応力など)
			(5) 固体物性論	(格子振動、波動方程式、バンド構造、原子模型など)
			(6) 化学反応論	(化学反応、反応速度、電気化学など)
	(7) 輸送現象論	(流動、熱移動、物質移動、拡散など)		
※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具（プログラム機能等を有しない電池式電卓）を専門科目で使用可				
C 生産科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計		
	専門科目	(1)～(4)の内 2 科目を選択		
		(1) 金属・無機材料学	(材料熱力学、材料物理学、金属組織学、金属材料学、無機材料学など)	
		(2) 電気・電子工学	(直流・交流回路、過渡現象、半導体工学、論理回路、電子回路など)	
		(3) 材料力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、円筒、熱応力など)	
(4) 一般物理	(力学、電磁気学、振動と波動、光学、熱力学など)			



専攻	コース	試験科目		
機械工学		力学	質点の力学、質点系の力学、剛体の力学	
		数学	線形代数、微積分、微分方程式、複素関数論、ベクトル解析、フーリエ解析、確率・統計	
		専門科目	(1)～(5)の内 3 科目を試験時に選択	
			(1)材料力学	引張・圧縮、熱応力、ねじり、はりの曲げ・たわみ、座屈、薄肉円筒・球殻、不静定問題、組合せ応力
			(2)熱工学	熱力学第1および第2法則、熱力学の一般関係式、理想気体、蒸気および湿り空気、気体の流動、ガスサイクル、蒸気サイクル、対流熱伝達、熱伝導
			(3)流体力学	静止流体の力学、連続の式・ベルヌーイの式・運動量の法則、次元解析と相似則、管路内の流れ、境界層、理想流体の流れ、ナビエ・ストークス式
(4)制御工学	伝達関数および状態方程式、システムのモデリングと表現、システムの応答・構造・安定性の解析、位相進み・遅れ補償、状態フィードバック、オブザーバ			
(5)機械力学	多自由度系の振動、強制振動、防振・吸振・振動絶縁、回転機械の力学、解析力学			
マテリアル 生産科学	マテリアル 科学	数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
		専門科目	(1)～(7)の内 5 科目を試験時に選択	
			(1)熱力学	(熱容量、自由エネルギー、相平衡など)
			(2)材料組織学	(状態図、相変態、回復と再結晶など)
			(3)材料強度学	(結晶構造解析、転位を含む各種格子欠陥、降伏と変形など)
			(4)材料の力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、熱応力など)
			(5)固体物性論	(格子振動、波動方程式、バンド構造、原子模型など)
	(6)化学反応論		(化学反応、反応速度、電気化学など)	
	(7)輸送現象論	(流動、熱移動、物質移動、拡散など)		
	※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具 (プログラム機能等を有しない電池式電卓)			
生産科学		数学	線形代数、微分・積分、フーリエ解析、複素関数、微分方程式、確率・統計	
		専門科目	(1)～(4)の内 2 科目を選択	
			(1)金属・無機材料学	(材料熱力学、材料物理学、金属組織学、金属材料学、無機材料学など)
			(2)電気・電子工学	(直流・交流回路、過渡現象、半導体工学、論理回路、電子回路など)
			(3)材料力学	(応力とひずみ、一般化されたフックの法則、はりの変形、円筒、熱応力など)
(4)一般物理	(力学、電磁気学、振動と波動、光学、熱力学など)			

専攻	コース	試験科目	
電気電子 情報工学	電気工学	基礎科目	(1)の()内から3題、(2)及び(3)の()内から2題、合計5題を試験時に選択
			(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計)から5題出題
			(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動)から2題出題
			(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路))から2題出題
		(注意) (2)電磁理論及び(3) 電気電子回路から合計で2題選択	
		専門科目	(1)～(5)の内 2 科目以上 3 題を試験時に選択
	(1) 制御工学 (1 題出題)		
	(2) パワーエレクトロニクスと電気機器 (1 題出題)		
	(3) 信号処理 (1 題出題)		
	(4) 電磁気工学 (プラズマ中の電磁波・静電波、プラズマの生成・拡散) から2題出題		
	(5) 量子電子物性 (量子論基礎、金属、半導体物性、誘電体・磁性体、半導体デバイス) から4題出題		
	情報通信 工学	基礎科目	(1)～(3)の () 内から5題を試験時に選択
(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計) から5題出題			
(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動) から2題出題			
(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路)) から2題出題			
専門科目		(1)～(8)の内 3 題を試験時に選択	
		(1)通信方式(1 題出題) (5)信号処理(1 題出題)	
	(2)通信ネットワーク(1 題出題) (6)論理回路と計算機システム(1 題出題)		
	(3)光・電波工学(1 題出題) (7)データ構造とアルゴリズム(1 題出題)		
(4)情報理論(1 題出題) (8)情報セキュリティ(1 題出題)			
電子工学	基礎科目	(1)の()内から3題、(2)及び(3)の()内から2題、合計5題を試験時に選択	
		(1) 数学 (微積分、線形代数、微分方程式、複素関数論、フーリエ解析、ラプラス変換、確率・統計)から5題出題	
		(2) 電磁理論 (静電界、静磁界、時間的に変化する電磁界の基礎、電磁界中の荷電粒子の運動)から2題出題	
		(3) 電気電子回路 (線形回路の定常解析、線形回路の過渡解析、回路理論の諸定理、電子回路の基礎(増幅回路、フィルタ回路))から2題出題	
	(注意) (2)電磁理論及び(3) 電気電子回路から合計で2題選択		
	専門科目	(1)～(3) 3 科目(合計6題)から3題を試験時に選択	
(1) 制御工学 (1 題出題)			
(2) 信号処理 (1 題出題)			
(3) 量子電子物性 (量子論基礎、金属、半導体物性、誘電体・磁性体、半導体デバイス)から4題出題			

専攻	コース	試験科目		
環境・エネルギー工学	環境工学	小論文	環境問題に対する認識、問題発掘能力、研究計画立案能力などを問う論述形式の出題を行う	
		基礎科目	(1)～(3)の内 1 科目を試験時に選択 (1) 数学 (解析学、線形代数学、確率・統計) (2) 物理 (力学の基本法則、熱力学の基本法則、電磁気学の基本法則) (3) 化学 (物理化学の基礎、無機化学の基礎)	
			専門科目	(1)～(4)の内 1 科目を試験時に選択 (1) 共生環境デザイン (都市計画学、都市デザイン学、土木建築情報学、建設生産システム、都市環境工学) (2) 環境科学 (地球環境の変遷、水圏の科学と環境問題、大気圏の科学と環境問題、土壌圏の科学と環境問題、生物圏の科学と環境問題) (3) 環境システム (環境熱工学、環境伝熱、環境リスク評価・計画学、環境システム工学) (4) 環境材料 (金属材料学、セラミック材料工学、環境調和デバイス工学、資源リサイクル工学)
				エネルギー量子工学
	船舶海洋工学	数学 (線形代数学、微積分学、微分方程式、複素関数論、確率) 力学 (質点の力学、剛体の力学) 材料力学 流体力学 ※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具 (プログラム機能等を有しない電池式電卓)		
	社会基盤工学	数学		
		専門科目	(1)～(4)の内 5 題を試験時に選択 (1) 構造力学・コンクリート工学 (2 題出題) (2) 水理学 (2 題出題) (3) 土質力学 (2 題出題) (4) 土木計画学 (2 題出題) ※ 携帯用計算用具は必要に応じて貸与	
	地球総合工学	建築工学	(1) 構造力学 (2) 建築構造学 (各種構造、材料、振動) (3) 建築計画学 (4) 建築環境工学 (5) 建築設計製図 ※ 筆記用具以外の携帯品 携帯用計算用具 (プログラム機能等を有しない電池式電卓) (5)建築設計製図の携帯品についてはホームページを参照	
			基礎科目	(1)～(4)の内 1 科目を選択 選択科目出願時選択 (1) 数学 (3) 化学 (2) 物理学 (4) 科学技術論基礎
	ビジネスエンジニアリング	一般工学	小論文	
基礎科目			(1)～(6)の内 1 科目を選択 選択科目出願時選択 (1) 材料力学 (4) 都市計画学 (2) 電気・電子工学 (5) 物性科学 (3) 金属・無機材料学 (6) 工業化学	

## 博士課程教育リーディングプログラムについて

大阪大学には、博士課程教育リーディングプログラムと呼ばれる大学院プログラムがあります。このプログラムでは、研究科における従来の教育・研究活動に加えて、広く社会とのかかわりのなかで展開するコースワークによって、俯瞰力と、社会に生きる独創性を身につけることにより、国際的に、広く社会で活躍するリーダーとなる人材育成を目指しています。

工学研究科研究科博士前期課程の合格者は、下記の博士課程教育リーディングプログラムに応募することができます。詳細は各プログラムのホームページを参照してください。

プログラム名 等		対象となる研究科・専攻等	HP URL 等
超域イノベーション 博士課程プログラム	Basic コース・本履 修生	文学研究科（文化形態論専攻、文化表現論専攻）、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科（医学専攻、保健学専攻）、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科	<a href="http://www.cbi.osaka-u.ac.jp">http://www.cbi.osaka-u.ac.jp</a>  本プログラムは1年半のBasicコースとそれに続く3年間（4年制博士課程の場合は2年間）のAdvancedコースから編成されています。Basicコースの履修は1年次の10月からになります。本履修生はAdvancedコースの履修を前提としてBasicコースを履修します。準履修生は、条件を満たせば、Advancedコースに出願することができます。
	Basic コース・準履 修生	文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科	
インタラクティブ物質科学・カデットプログラム		基礎工学研究科、理学研究科（物理学専攻、化学専攻、生物科学専攻、高分子科学専攻、宇宙地球科学専攻）、工学研究科	<a href="http://www.msc.osaka-u.ac.jp">http://www.msc.osaka-u.ac.jp</a>